

"多摩王" に付きそって

有 竹 隆

Transporting "King of Tama" The Male Indian Rhinoceros

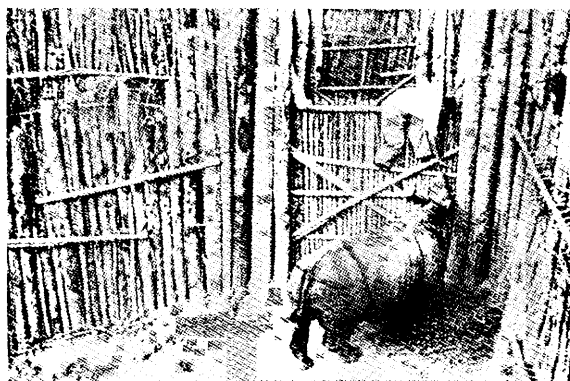
by T. Aritake

本年 5 月、東京都多摩動物公園開園に当り、その代表的動物としてインド・ヨロイ・サイを印度より輸入することになり、6 月 24 日、日本を発ち、11 月 8 日神戸へ帰着、同月 10 日にサイを無事多摩動物公園に納めることが出来ましたが、最初の予定より大分遅れてしまい、皆様に御心配と御迷惑を御掛け致しましたのを深くお詫び致します。

6 月 25 日、午後 4 時インド航空にてカルカッタに到着、当地で

はこの時期は夏の最中で 1 年で一番暑く、連日 40 度近く、その上に湿気が強く、日本の夏とは比較のし様がない気候に到着早々いささか参りました。カルカッタは印度最大の都で西ベンガル州の首府であり、有名なガンジス川の支流フーグリ川が市内を貫いて流れ、市の中心部には緑こまやかな芝生の大公園があり、この周囲には競馬場、ゴルフ場、サッカー

一場、また英国ヴィクトリア女王を記念して建てられた白亜の大殿堂ヴィクトリア記念館があり、これに連なり官公庁、銀行等の繁華なオフィス街がありますが、他方、これよ



現地における"多摩王"です
"King of Tama" at India.

り一歩裏街に入ると市の大半は下層階級の汚れた家々が立ち並び、道路には白いコブ牛がのさばり、上半身裸、裸足で道行く人もやせ細った人が多く、カラス、トビ等鳥の多いこと、裏街を歩くとぶつからないかと心配する程です。昼間サリーで

美しく着飾った印度美人が歩く通日も夜ともなれば毛布一枚で寝る家のない人が多く、このように都市の上からも印度における少数の上流階級と多数の下流階級との差の激しさがまざまざと感じられます。

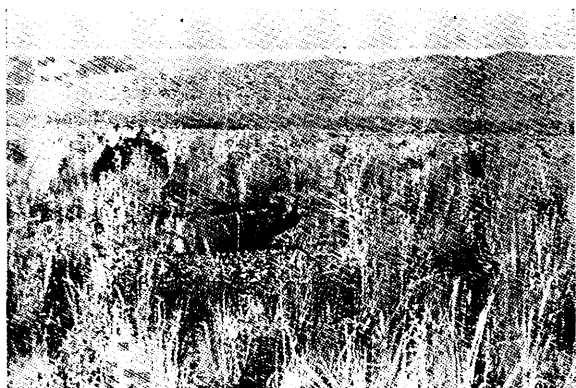
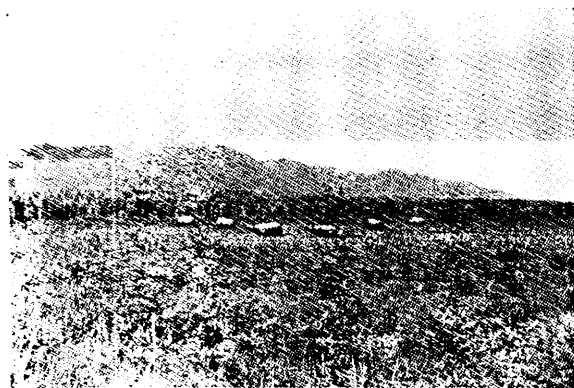
私がカルカッタに到着しました時、事前の話と異なり、サイは未だ印度東北部アッサム州カジロンガという所で飼育されており、出

Oldest and Largest Animal Dealer of Japan

ARITAKE BIRD & ANIMAL CO., LTD.

4-6 Muromachi, Nihonbashi, Chuoku, Tokyo, Japan.

東京都中央区日本橋室町 4 / 6 有 竹 鳥 獣 店 電話(24)1752 番



左右ともインドサイの保護地カジロンガ風景です。Kaziranga, India.

荷の準備も出来ていない有様でした。当地はサイの世界唯一の棲息地であり、現在頭数が極く僅かのため、保護地区としてアッサム州森林局の管理の下に育生保護されており、インド・ライオン等 10 数種類の鳥獣類と共に狩猟、捕獲はもちろん輸出も厳重に禁止されております。しかし幸運にも今度アッサム州立動物園が設立され、そのために外国産動物を入れることになり、それと交換にサイ一頭の払い下げをアッサム州政府が決定致しました。その仲介をしたのが、このサイをインドより輸出した、カルカッタの動物商 G 氏です。しかしこの時はまだこれらの動物をアッサム州政府に完納しておらず 7 月下旬完納すると同時にサイも入手できる予定でございましたところ、突然印度中央政府より出荷停止の通知が参りました。

これは先に印度政府がフランス、オーストリア、そして日本等数カ国に寄贈の約束をしておりましたが、実際は現在 1 頭しかなく、

それにこのサイは捕獲が難しく、世界で一番雨量の多い湿地帯に好んで住んでいるため、捕獲は周囲が乾燥する乾季（12 月～3 月）に限られますので、このサイを寄贈の分にあてたい意向のようでした。幸い日本に来れば良いですが、フランス等の方が先約らしい様子ですので、そうなればはるばる印度まで来た甲斐がなくなると、早速、首都ニュー・デリーまで飛び中央政府と交渉に入りました。インディラ首相相嬢にも面会する手はずをとっておりましたが、幸いにも在ニュー・デリー日本大使館の御好意で日本担当官であり、またアッサム州方面を担当している外務省の高官に面会出来、私共の事情を説明しましたところよく了解してくれまして、すぐに日本向け輸出の許可と共にアッサム州政府に対し出荷の通知をすると云われた時はほっと胸をなで下しました。

ここニュー・デリーは、国王の命により英国が 40 数年の歳月を費して造った都市で、



新鮮な天然果汁………

リボンジュース

★ サッポロビール姉妹品



広々とした道路は緑樹や芝生、広大な建築物の間を走り、全く英国風な近代都市で、“東洋の精華”といわれる程です。これに隣り合わせてムガル王朝からの古い都市旧デリーがありますが、これは全くインドの都、汚れた小さな小屋が建ち並び、裸体、裸足のインド人が右往左往する様はニュー・デリーの美しさと好対照をなしております。9月上旬、ようやくアッサム州政府より中央政府からの出荷通知を受けとったとの報に接し、すぐさまカルカッタより飛行機で2時間、アッサム州ゴハチまで飛び、それより車で3時間、首都シロンに行き、州森林局の役人と最後の打合せを終え、すぐにゴハチに帰って参りました。サイは既に当市の郊外で飼育されておりました。この近辺は密林と草原の原野、動物の宝庫であり、大鶴、ハゲコウ等が群をなし、インコ類が何万と飛びかう様は見事なものでした。

9月18日ようやくサイをゴハチより発送致し、私は直ぐにカルカッタに戻り、船積の準備を終えましたが、待てどくらせど到着せず、カルカッタに着いたのが、船出帆の前日、引取、船積とはほとんど徹夜、船積完了したのが出帆の4時間前、危機一発のところでした。この船に積めないかと又、1カ月近く遅れ、日本に着くのは冬の最中になってしまいますので、船に乗り込んだ時は何かすでに日本に帰ったようなほっとした気持になったほです。

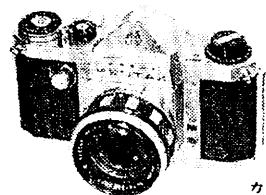
予定の滞在日数より大部超過したため、そ

のほとんどを印度商人の家で過し、暑さ、虫そしてからくて香料の強い料理を食べたのも良き憶い出となりました。印度での主食は米、それにカレー、米も外米を特にぼろぼろにたき油と香料でいためたもの、カレーも日本のそれと全く異り、油の中にカレー粉を入れ、それに肉、芋、香料を加えたようなもので最初は飲み下すにも苦勞したほです。

帰途、船はカルカッタよりパキスタンのチャルナ、ビルマのラングーン、マレイ半島の諸港に寄りシンガポールへ、この間の航海は至極穏かで湖面の上を走るようでしたが、シンガポールを出て日本に近づくに従って、台風の影響により、次第に荒れはじめ船舷から波がうち上げ、また台湾を過ぎる頃から寒さも加わり、井桁を組んで波にさらわれるのを防ぎ、シートで覆って風を防ぐ等、その対策に大わらわ、幸いサイは現地で一年半も飼われておりまして人になれているせいか、これらにはほとんどこたえた様子もありませんでした。

実際、船積前の飼育の長短、巧拙がこれほど輸送にひびくものかと痛切に感じられました。11月8日神戸に到着、貨車で汐留まで、ここからトラックで多摩動物公園に無事に納まったわけです。

既に新築のオリにも馴れ、動物園の人気物になっておりますし、後はネール首相が寄贈して下さる花嫁さんと盛大な結婚式を上げる日の来るのを期待しております。



動物写真にも

ペンタックス

カタログ進呈 誌名御記入下さい。

旭光学商事株式会社 東京都中央区銀座西8-10

みんなが喜ぶ東京の味

登録商標

東京羊羹

東京・三田

井之頭自然文化園

The Inokashira Zoo-Botanical Park, Tokyo

自然文化園は昭和9年頃に武蔵野の景勝地として知られた井之頭公園内に設けられた小動物園に端を発し、昭和17年に、自然文化園として発展したものです。その目的は、動物園、植物園、水族館、資料館、彫刻園、講堂等を含めそれ等を渾然一帯とする新しい形態の大博物館を構成し、専ら都民の自然科学知識の普及を主眼としています。

現在の飼育動物は約80種、700点、植物関係は見本園、水生植物園を始め、洋種石楠園、アメリカはなみづき、落羽松、メタセコイヤその他種々の植物が植栽されています。

面積は10万5千平方メートル、本園は北園(1,500平方メートル)を中心とし、雑趣向の猿の遊び場、



井之頭自然文化園の正門

The main entrance to Inokashira Zoo-Botanical Park, Tokyo.

動物園水族館めぐり

Zoos and Aquariums in Japan

動物アパート、象舎その他の動物舎が圍繞し南側は森林地帯を利用した植物生息園となってます。その一隅には北村西望氏の作品を一堂に集める彫刻園が最近開設されました。水生動物園には淡水魚専門の水族館および水禽放養場(約2,500平方メートル)その他の水

禽舎が配置され、なお園内には水生植物園(百数十種)および落羽松の群落があり、紅葉期には美しい。年間入園者約70万。

なお参考までに本園のある井之頭公園について書きますと、本園は東京都武蔵野市にあって、中央線吉祥寺駅で下車すると南方約500mのところにあります。この公園は旧帝室御料林であったのを大正3年東京市の公園として下賜されたもので、同6年5月の開園といわれます。

ここにある井之頭池は、神田上水の水源になっていました。

園長は本村四郎氏。

先月号までに、本欄で紹介した動物園、水族館は次のとおり12カ所になりました。まだたくさん動物園や水族館が残っています。つぎつぎとご紹介したいと思います。読者のみなさんも、地方の動物園について記事や写真、ご希望などをお寄せ下さい。

神戸王子動物園、名古屋東山動物園、横浜市立野毛山動物園、谷津遊園、江ノ島水族館、大阪市立動物園、札幌円山動物園、みさき公園自然動物園、鹿児島市鴨池動物園、熊本市動物園、京都市記念動物園、大洗水族館。



人工甘味を用いず
人工着色もしない

最高級清涼飲料

キリンビール株式会社

キリン
レモン